

| | | | | | | | | |
|--|---|------|-----------------|---|-------------------------|-------------|-----|------------|
| 授業科目 | * 疾病診断治療学 I | | | | 単位 | 2 | | |
| 履 修 | 必修 | 関連資格 | 栄養士 管理栄養士 栄教一種免 | | ナンバリング | NT21206J | | |
| 開講年次 | 2 | 開講時期 | 前期 | 該当DP | DP1-2 DP2-1 DP3-1 DP4-2 | | | |
| 担当教員 | 高崎 智子 | | | | | | | |
| 授業概要 | <p>【実務家教員担当科目】</p> <p>実務家教員として、長年病院に勤務した医師としての臨床経験を活かし、授業を行う。</p> <p>本講義では、後期の疾病診断治療学Ⅱとともに、様々な病気についての基礎知識および医学的な考え方を概説する。疾病診断治療学Ⅰでは、人体の生理学的な機能異常に基づく代表的な疾患について、食物、栄養との関連に留意して概説する。チーム医療の一員として、栄養士、管理栄養士に必要な基礎的な医学知識および考え方の修得を目標とする。消化器、肝臓、膵臓、心臓、腎臓、呼吸器などの代表的疾患について、その成因、症状、診断、治療(特に食事療法)について概説する。特に、最近注目されている生活習慣病である動脈硬化性疾患について、その食事療法の基礎となる病態生理学および病態生化学的考え方について解説する。</p> | | | | | | | |
| 学生が達成すべき行動目標 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 主要な疾患の疫学的特徴を理解し、関心を深める。 2. 主要な疾患の病因・病態についての基礎を理解し、説明できる。 3. 主要な疾患の身体所見・検査所見・治療法を説明できる。 4. 他の保健・医療従事者と連携・協働し、栄養学的側面から予防方法や治療方法を説明できる。 | | | | | | | |
| 達成度評価 | | | | | | | | |
| 評価と評価割合／ 評価方法 | 試験 | 小テスト | レポート | 発表(口頭、プレゼンテーション) | レポート外の提出物 | その他 | 合計 | 備考 |
| 総合評価割合 | 80 | 10 | 0 | 0 | 0 | 10 | 100 | |
| 知識・理解 (DP1-1) | | | | | | | | |
| 知識・理解 (DP1-2) | 60 | 5 | | | | | 65 | |
| 知識・理解 (DP1-3) | | | | | | | | |
| 知識・理解 (DP1-4) | | | | | | | | |
| 思考・判断 (DP2-1) | 20 | 5 | | | | | 25 | |
| 思考・判断 (DP2-2) | | | | | | | | |
| 関心・意欲 (DP3-1) | | | | | | 5 | 5 | |
| 関心・意欲 (DP3-2) | | | | | | | | |
| 態度(DP4-1) | | | | | | | | |
| 態度(DP4-2) | | | | | | 5 | 5 | |
| 態度 (DP4-3) | | | | | | | | |
| 技能・表現 (DP5-1) | | | | | | | | |
| 技能・表現 (DP5-2) | | | | | | | | |
| 技能・表現 (DP5-3) | | | | | | | | |
| 具体的な達成の目安 | | | | | | | | |
| 理想的レベル | | | | 標準的なレベル | | | | |
| 標準的なレベル 1~3 をすべて達成した上で、 4. 他の保健・医療従事者と連携・協働し、栄養学的側面から予防方法や治療方法を説明できる。 | | | | <ol style="list-style-type: none"> 1. 主要な疾患の疫学的特徴を理解し、関心を深める。 2. 主要な疾患の病因・病態についての基礎を理解し、説明できる。 3. 主要な疾患の身体所見・検査所見・治療法を説明できる。 | | | | |
| 授業計画 | | | | | | | | |
| 進行 | テーマ・講義内容 | | | 授業の運営方法 | | 学習課題(予習・復習) | | 予習・復習時間(分) |

| | | | | |
|----|--|--------------------------------------|--|----------|
| 1 | テーマ:病気とはなにか? 臨床診断の基礎 臨床診断の基礎知識について解説する。 | レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。 | 予習:なし 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | 0 30 |
| 2 | テーマ:臨床検査 臨床検査の種類・適用について解説する。 | レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。 | 予習:テキストを読み、学ぶべき点や疑問点を整理してくる。 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | 30 30 |
| 3 | テーマ:疾患の治療 治療(栄養療法を含む)の種類・方法・適応等について解説する。 | レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。 | 予習:テキストを読み、学ぶべき点や疑問点を整理してくる。 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | 30 30 |
| 4 | テーマ:消化器疾患1(上部消化器疾患) 食道がん、胃食道逆流症、胃潰瘍、胃がん等の病因・病態・診断・治療について解説する。 | レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。 | 予習:テキストを読み、学ぶべき点や疑問点を整理してくる。 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | 30 30 |
| 5 | テーマ:消化器疾患2(下部消化器疾患) 感染性腸炎、潰瘍性大腸炎、クローン病、大腸がん等の病因・病態・診断・治療について解説する。 | レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。 | 予習:テキストを読み、学ぶべき点や疑問点を整理してくる。 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | 30 30 |
| 6 | テーマ:外科的疾患 ダンピング症候群等の外科手術後の合併症を中心に、病因・病態・診断・治療について解説する。 | レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。 | 予習:テキストを読み、学ぶべき点や疑問点を整理してくる。 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | 30 30 |
| 7 | テーマ:肝臓疾患1 肝障害、ウイルス性肝炎等の病因・病態・診断・治療について解説する。 | レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。 | 予習:テキストを読み、学ぶべき点や疑問点を整理してくる。 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | 30 30 |
| 8 | テーマ:肝臓疾患2 脂肪肝、肝硬変、肝がん等の病因・病態・診断・治療について解説する。 | レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。 | 予習:テキストを読み、学ぶべき点や疑問点を整理してくる。 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | 30 30 |
| 9 | テーマ:胆のう疾患、膵臓疾患 胆石症、胆のう炎、急性膵炎・慢性膵炎等の病因・病態・診断・治療について解説する。 | レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。 | 予習:テキストを読み、学ぶべき点や疑問点を整理してくる。 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | 30 30 |
| 10 | テーマ:循環器疾患1 動脈硬化症、高血圧の病因・病態・診断・治療について解説する。 | レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。 | 予習:テキストを読み、学ぶべき点や疑問点を整理してくる。 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | 30 30 |
| 11 | テーマ:循環器疾患2 虚血性心臓病、心不全の病因・病態・診断・治療について解説する。 | レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。 | 予習:テキストを読み、学ぶべき点や疑問点を整理してくる。 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | 30 30 |

| | | | | |
|---------------|---|--------------------------------------|--|----------|
| 12 | テーマ:腎疾患1 腎障害、急性糸球体腎炎等の病因・病態・診断・治療について解説する。 | レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。 | 予習:テキストを読み、学ぶべき点や疑問点を整理してくる。 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | 30 30 |
| 13 | テーマ:腎疾患2 ネフローゼ症候群、慢性腎臓病(CKD)、腎不全等の病因・病態・診断・治療について解説する。 | レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。 | 予習:テキストを読み、学ぶべき点や疑問点を整理してくる。 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | 30 30 |
| 14 | テーマ:呼吸器疾患 呼吸器感染症、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、気管支喘息、肺がん等の病因・病態・診断・治療について解説する。 | レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。 | 予習:テキストを読み、学ぶべき点や疑問点を整理してくる。 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | 30 30 |
| 15 | テーマ:体液異常 電解質異常、酸塩基平衡異常等の病因・病態について解説する。 | レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。 | 予習:テキストを読み、学ぶべき点や疑問点を整理してくる。 復習:配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。 | 30 30 |
| 16 | | | | |
| 17 | | | | |
| 18 | | | | |
| 19 | | | | |
| 20 | | | | |
| 21 | | | | |
| 22 | | | | |
| 23 | | | | |
| 24 | | | | |
| 25 | | | | |
| 26 | | | | |
| 27 | | | | |
| 28 | | | | |
| 29 | | | | |
| 30 | | | | |
| 理解に必要な予備知識や技能 | 疾病診断治療学 I は、これまで学んできた解剖生理学、生化学、病理学を基に、栄養士・管理栄養士として必要な臨床医学の知識を学ぶものである。これらの科目を理解しておくことが必要である。 | | | |
| テキスト | 「栄養科学イラストレイテッド 臨床医学 疾病の成り立ち 第3版」田中明、藤岡由夫 編 (羊土社) 「糖尿病治療ガイド 2022-2023」日本糖尿病学会 編・著 (文光堂) | | | |

| | |
|--------------------------------|---|
| 参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介 | <p>参考図書： 「臨床医学 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち」 羽生大記、河手久弥 編（南江堂） 「なるほどなっとく！病理学 plus」 小林正伸 著（南山堂） 教材： 必要に応じて、スライド資料を配付する。</p> |
| 授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ | <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業で配布されたレジュメに、大事な内容をメモし、ノートとして利用する。 2. 教科書やレジュメからサブノートを作る。 3. 疑問点を図書館やインターネットで調べる。 4. 関連する国家試験問題を解いて知識を定着させる。 |
| 達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法 | <p>小テストの内容については、授業の中で指示する。 毎回の授業終了時に実施する小テストは、採点の上、次回の授業時に返却し、解答例を提示する。 評価における「その他」とは、質問をするなどの授業態度によって授業への関心・意欲を評価することを意味する。</p> |